

(令和2年度通常総会報告)

「中期事業計画」について

将来の①公益財団法人②建設事業会社の設立に向けた NPO の支援業務が対象となります。

NPO の活動ミッションは一重に国民世論の醸成にあります。

昨年度はこの国民世論の醸成の一環として建設事業会社設立を掲げた勉強会を建設関連各社中心に開催し、その成果を広く世に発表する予定で進めてまいりました。しかし建設を前提とすると必然的に皇居という土地の問題に触れざるを得ず、折しも皇居東御苑は大嘗祭を予定しており、周辺情勢をもってした自制の意を兼ねて、当初目的の広く世に公表から活動を控えざるを得ない状況となりました。

また、NPO の活動ミッションから、今年度は「中期事業計画」に沿って NPO の活動と、公益財団法人及び建設事業会社の設立に向けた活動をそれぞれのミッションのもとで明確に区分し、NPO は支援というかたちで連携を密にすることで、目標に向けた NPO の本来業務を通して「中期事業計画」で示された準備業務を加速させていきます。

① 公益財団設立の促進に向けた今年度支援業務

皇室用財産である土地に再建される江戸城天守は、名古屋城や熊本城その他すべてのお城が“ご当地城”なのとは違って、言わば“日本国の城”でもあります。

- ・活動ミッションである国民世論の醸成を、今年度は全国のお城再建運動と地方創生、SDG s をテーマに連携し、ミッションと江戸城にふさわしく全国レベルの国民世論の醸成へと活動視野の拡大に着手します。
- ・同時に、「中期事業計画」のコンセプトを理解し「何のために再建するのか？」への大いなる回答を求めて日本再生ビジョンの内にさまざまな問題を吸収しつつ新たな思潮形成を目指し、将来の公益財団の“心”となる活動への支援と連携を通して、NPO の草の根レベルの全国活動と合わせて影響力をもった、広く日本を射程とする国民世論の醸成に向かいます。同活動は早ければ春口を目途に検討会を立ち上げ、その後はシンクタンクとして活動し、人材再編をもって一般財団、そして翌年度中には公益財団の設立を導きたいとしていますので、NPO との主旨確認、共有の上、オリパラ後の 2021 年中の設立を共通の目標に、その促進を NPO の本来業務の全国に向けたさらなる高度化をもって支援します。

<NPO の支援業務>

- ・人脈、組織・団体、情報等の提供支援
- ・情報交換会の開催
- ・国民世論喚起に向けた全国展開活動の協働・連携
- ・その他、双方に要請のあった先への共同交渉等

② 建設事業会社設立の促進に向けた今年度支援業務

皇居という特殊性及び敷地の使用許可等の目途立てがない限り企業の参加は極めて困難です。そのためにも上記の重層的な国民世論の醸成活動は不可欠です。建設関連会社等とのリレーションを密に図りながら必要な支援を行い、かつ、「中期事業計画」の示す建設事業会社にふさわしい公共・公益性をもった複合企業体となるよう側面協力していきます。

- ・当初は着手しやすいテーマで複数社の勉強会から入り、敷地使用等の目途立てと並行して年度内にはコンソーシアムを立ち上げ速やかな建設事業会社設立で資金調達、事業化条件調査、各種実施レベルのスタディ等に入りたいとしていますので、NPO との主旨確認、共有の上、公益財団の設立に合わせて2021年中の設立を共通の目標に、その促進をNPOの本来業務である日本全体を巻き込んだ国民運動への高まりをもって支援します。

<NPOの支援業務>

- ・国民世論の醸成による事業化環境の早期実現
- ・保有する関連調査報告書、資料等の提供
- ・情報交換会の実施
- ・その他、要請のあった先への共同交渉等

NPO活動と、公益財団法人及び建設事業会社設立の全体スコープ（見通し）

